



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-201 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」 “VALUES ,EXTENSION and LEADERSHIP”
アジア地域会長主題 「変化をもたらそう」 “Make a difference”
西日本区理事主題 「Let's do it now!」
中部部長主題 「知らせよう！ワイズの奉仕活動を」
金沢クラブ会長主題 「奉仕活動の輪を広げ、地域への認知度を高めよう！～YMCAとEMC活動の充実を～」

2021 6 月間強調

評価と引継ぎ

今月の聖句 (数澤輝夫君)

こういうわけで、兄弟たち、神の憐れみによってあなたがたに勧めます。自分の体を神に喜ばれる聖なる生けるいけにえとして献げなさい。
これこそ、あなたがたのなすべき礼拝です。
ローマの信徒への手紙 12 章・1 節

6 月強調月間

自分自身の成長のため、クラブの発展のため、個人やクラブで立てた目標に対する評価の時間を必ず作りましょう。その時間を有意義な時間にすることが今後の成長や発展のためには不可欠です。
古田裕和 理事 (京都トゥービークラブ)

6 月例会 プログラム

と き 2021 年 6 月 17 日 (Thu.) 18:30~20:30
と ころ ホテルトラスティ金沢 香林坊
会 費 ¥3,000 (会員は無料) ¥2,000 円 (メット)
司 会 朝倉みゆきさん
開 会 ・ 点 鐘 山内ミハル会長
主 題 司 会 者
ワイズソング 一 同
今 月 の 聖 句 数 澤 輝 夫 君
ハッピーバースデー 山内ミハル会長
ゲ ス ト 紹 介 山内ミハル会長
食 事 Take Out
ス ピ ー チ 角 海 久 弥 氏
“北前船ってなあに?”
委 員 会 報 告
ニコニコタイム 幸 正 一 誠 君
Y M C A の 歌 一 同
閉 会 ・ 点 鐘 山内ミハル会長

5 月 クラブ活動状況

第 1 例会 (5 月 20 日 Thu.)
新型コロナウイルス感染予防のため、中止
第 2 例会 (5 月 1 日 Sat.)
メ ン : 伊藤、数澤、幸正、山内、吉川 (5 名)
メネット: 伊藤、数澤 (2 名)
ニコニコタイム 0 円
クラブファンド 累計 88,250 円
BFポイント
切手 120 g 累計 120 g
現金 0 円 累計 0 円

角海 久弥氏のプロフィール

1954 年生まれ。
輪島市門前町出身で「角海家」七代目当主。
1978 年、学習院大学を卒業し北國銀行に入行。
2019 年サラリーマン生活に終止符。
現在、郷土門前町黒島で『町並み保存会』会員として「角海家」のガイドを行っている。

会 長 山内ミハル 書 記 西 信 之
副 会 長 数澤輝夫 会 計 幸正 一誠
伊藤仁信 ネット会長 伊藤 悦子

第一例会：毎月第三木曜日 18:30~20:30
ホテルトラスティ金沢香林坊 Tel (076-203-8111)
第二例会：毎月 1 日 17:30~20:00
金沢ニューグランドホテル 2F (蔵) Tel (076-233-1311)

ワイズ畑ができました

山内ミハル

5月の半ば、爽やかなお天気に誘われ外に出ると、お隣の畑で野菜のお世話をしておられる方が目がありました。彼は畑作業の他、小さなかわいい犬を連れて、我が家の前をよく散歩をしておられるので、いつとはなしに言葉を交わすようになっていました。しかし家がどこにあって、名前は何と云うのか知りませんでした。

仕事をリタイアして丸2年、それでも1年目は残務整理やいい加減にしてきた家事の追加などに追われ2年目、「さあこれから『毎日が日曜』の自由を楽しもう！」と意気込んだ途端、新型コロナウイルス感染予防のため不要・不急の外出の自粛、三密を避け、大勢での会議や会食が制限されて不自由な日々となりました。そんな時、畑で何組もの方々が、仲良く楽しそうに作業をしておられるのを羨ましく見ていました。そこで「何を植えておられるのですか？」と声をかけたことがきっかけとなり、彼のお宅が隣の町会の方で、吉田さんというお名前である事がわかりました。「あんたもやってみるか？」と言われ、土地借用の方法を教えてくださいました。ワイズメンの役員の方々に相談したところ、ワイズの畑としようということになり、吉田さんにつれていってもらい、肥料、苗、種を購入し、畝の作り方、肥料の混ぜ方、苗の植え方を1から教えてもらいました。

数澤ワイズ、幸正ワイズ、山内ワイズ、数澤メネットの協力を得て、トマト、キュウリ、茄子、トウモロコシ、オクラ、ピーマンの苗をそれぞれ4~8本ずつ4畝に植えました。すでにトマトには直径1~2cmほどの緑色の実が5個できています。後日、あとの4畝に枝豆、インゲン、エンドウ、ほうれん草、小松菜などの種を蒔くことになっています。

隣の畑の方々は皆さんとても親切で、いろいろ教えてくれたり、手伝ってくれたり…と新しい仲間づくりができました。



【6月第二例会報告】

日時：2021年6月1日（火）17:00~18:30

場所：金沢ニューグランドホテル 犀江

参加者：数澤メン・メネット、幸正メン、山内メン

議題：①北ワイズ逝去に伴う退会について

②6月例会について

6月も食事はテイクアウトとする。

③西日本区大会について

Happy Birthday

伊藤 仁信君 6月 3日

北肇夫ワイズを偲んで



毎年「わいわい農園」で北さんとご一緒してきました。私が畑に行けない日も北さんは一人で作業をしていました。黙々と作業を続ける北さんの姿は参加していた学生も学ぶところがあったと思います。北さん、井川さん、平口さん、学生2名と朝倉が作業したある日のことを思い出します。

2015年7月1日に北さんを青少年団体連合会に推薦し、その後表彰されたことも思い出されます。残された奥様、ご家族の皆様へ慰めがありますように祈ります。

朝倉秀之

2019年7月から北 肇夫メンが金沢ワイズメンズクラブに転入会されました。ワイズ歴は26年になるとその時に聞きました。それから2か月後の9月7日8日一泊2日でびわこ部部会と中部部会にメンバーの8人で出掛けました。2台の車の1台は北 肇夫メンが快く出してくださいました。お陰様で私は初めて部会に参加することができました。

この度、北 肇夫メンの訃報が届き、心からご冥福をお祈りしております。

朝倉みゆき

北メンとは、知り合ってから期間が短いのでよくわかりませんが、大変几帳面で自分の考えをしっかりとって行動なさる方だとの印象を強く感じました。会議の議事録などは簡潔ですがミリ単位まで正確に記録され、後で聞いたことですが技術系のお仕事をされておられたと聞いて納得しました。人としてのお付き合いは、前術と違い非常に柔和で人触りがよく好感をもちました。これから長くお付き合いしたかったのですがお亡くなりになり大変残念です。ご冥福をお祈りいたします。

伊藤 仁信・悦子

2020年10月11日(日)長土堀青少年交流センターに於いて、「長土堀『絆』交流フェスティバル」が開催されました。前日、金沢YMCA・金沢ワイズメンズクラブの活動紹介などのパネル展示の準備を行いました。この展示パネルは12月末までセンター内の2,3階の廊下に展示されました。長年、交流フェスティバル展示には北肇夫さんは必ず来て下り、創意工夫しながら展示作業を続けられました。



思えば昨年の展示作業の日も北さんが熱心に作業をしておられた姿が思い出されます。心から哀悼の意を表します。

数澤 輝夫

北 肇夫さんは金沢犀川クラブのチャーターメンバーとして、長年熱心にクラブ運営にご尽力され、またYMCA会員としてもボランティア精神を貫き、実に真面目に活動されておられました。2019年6月、金沢犀川クラブが解散後、北さんは金沢クラブに転入会されました。やはりワイズ愛にあふれた方で、金沢クラブの一員としても活動され、部会やメネット会のお食事会にも佳子メネットと共に参加されて、ワイズライブを楽しんでおられました。また、ワイワイ農園作業でも労を惜みず、収穫時期には採れた野菜を度々我が家まで配達してください、お手伝いも出来ないので大変恐縮したものでした。金沢クラブの雰囲気にも大分馴染まれて、こ

れからは大切な役職も担って頂けると期待していましたが、この度のあまりにも早い訃報に接し本当に残念に思います。いつも穏やかで控えめな態度の北さんでしたが、YMCAやワイズメンへの熱い情熱を引き継いでいきたいものです。

数澤 淑子

北ワイズとは中部や西日本区大会などで、ご一緒させて頂いた。その度毎に、「配慮の北さん」だと感じた。電車や車などの座席をこの若輩者にも「御先にどうぞ」と声を掛けて頂いた。「配慮の北さん」が一番現れたのは、当クラブへの移籍ではなかったか？私達は、北ワイズに犀川クラブ解散直後より、移籍を打診していた。しかし、中々、良い返事を頂け無かった。暫くして、犀川クラブの残務整理に目途が建った頃に、移籍を申し出られた。それは、発つ鳥跡を濁さずの諺の如く、犀川クラブ御一人 御一人への配慮を十分に成される為で在ったと思う。移籍に時間を掛けられた「配慮の北さん」に後で気づかされた。

北先輩ワイズからは「人への配慮」を学ばせて頂いた。深く感謝申し上げます。

幸正 一誠

北さんの突然の訃報に接して、大変驚きました。すこぶるお元気で、三小牛の菜園をイノシシなどによる盗掘にもかかわらず朝早くから一生懸命に維持活用されていたお姿からは、このような早いご逝去は、全くの晴天の霹靂でした。

北さんと初めてお会いしたのは、金沢犀川クラブの役員として名古屋YMCAで開かれたワイズメンズクラブ中部地区評議会の間であったでしょうか。とにかく、真面目で包み隠しの無いお人柄が直ぐに判りました。犀川クラブが解散となった後、金沢クラブ会員となられ、これからの御活躍を大いに期待していました。犀川南側の寺町は、今上演中の「いのちの停車場」の舞台となっています。W坂の清掃にもご熱心であったと聞いています。ここで撮影が行われたのも、北さんの「いのちが停車場」であったからでは無いでしょうか。撮影が終わり、打ち上げの会がW坂の登り口の狭い広場で行われ、しばらくして天に昇られたのは象徴的ではないでしょうか。美しい犀川境界をこよなく愛された人生が浮かんで来ます。映画のラストシーンが、北さんの昇天と重なっているように思えてなりません。

西 信之

故北肇夫ワイズがまだ金沢犀川クラブのメンバーであられた頃、年に1回は合同クリスマスでお会いしていたのですが、控えめで静かな方でしたから、ご挨拶くらいしか話すことがありませんでした。何時でしたか、中部評議会に犀川クラブからは北ワイズが一人しか参加しないということで、空席があるならば車に同乗させてほしいと依頼され、私の車で名古屋まで出かけたことがありました。往路は確か伊藤ワイズと私が運転、帰路に「私が…」と北ワイズが交替して運転してくださいました。「あら！ いつの間にか130キロ出てるヨ」と乱暴な運転で悪名高い山内と違って、速度メーターは常に100キロを維持、同乗の他の面々は安心して眠り込んでいました。

金沢クラブに转会されてからは、ワイワイ農園の維持管理に誠心誠意つくされたほか、ブリテンの編集会議には欠かさず出席くださり、用語や言い回し、漢字の変換ミス等細かくチェックしてくださいました。年々平均年齢が上がっていく金沢クラブの中にあっ

て、若手として担っていただかなければならない重い役割がある大切な方でした。

こんなに早く召されるとは…。寂しい限りです。

山内 ミハル

北 佳子様

この度はお悔やみ申し上げます。

ご主人様が天国に召されて日も浅く、どんなにか深い悲しみの日々をお過ごしのこととお察し申し上げます。今迄二人三脚で過ごされた日々をこれからは主イエスに慰め励まされ導いて頂き、命のある限り主イエスと共に支えられ豊かな人生を歩んで下さい。

そしていつかはワイズメンの方々と交わることのできる日を楽しみにお待ちしております。

こころ静かな日が早く来ます様に心から祈って居ります。

吉川 興志子



メ ネット 報



わが家の坪庭

わが家の庭は、坪庭と自称していますが実際は二面が道路に面した角地で目隠しのため生け垣もあるので、狭く坪庭よりも小さい面積です。四～五人も立てば一人か二人は道路に出て仕舞いそうなので半坪くらいの花壇と言ってもよいくらいです。そこに種々雑多な草花や花木など植えてあるので足の踏み場もなく、はみ出したものは鉢植えにしております。それでも主人は、どこからか無料で頂いてきた花木を挿し木にと言って持ち込んでくるし、大変過密になり少し整理しようかと思っております。

更に、道路側の端に直径約一尺（約30cm）、高さ約一間半（約2m70cm）位の松の木がありましたが、高さを切り詰めたり枝を坪庭の方に伸ばしたりしたので（道路側には伸ばせない）松の木だけの花壇のようでした。その松の木を主人が大変可愛がり、剪定や消毒などをよくしていた為か、近所の方や通りがかりの植木に興味のある方だと思いますが、大きいのに盆栽のようだと綺麗だと褒められておったようです。主人は、また言われたと顔をくしゃくしゃにし、笑顔で目が無くなったようになって私に言っていました。私も下枝などですが、見よう見まねで剪定や後、

掃除などお手伝いをいたしました。近所の方々ですから、お世辞を込めて言っているのですが、主人ほどではないですが褒められると年甲斐もなくうれしい気がいたします。

しかし、主人は長年腰痛で悩んでおりましたが、昨年とうとう歩くのが困難になり手術をいたしました。それからは、木に登ることや梯子を使うことなどドクターストップがかかり全く軽労働しかできなくなりました。植木屋さんに相談したところ、このように維持するには一回数万円で年二～三回必要だと言われました。涙を吞んで止むを得ず処分することにしましたが、主人は家族の一人が居なくなったような気がすると大変落胆しておりました。その反面、結果として坪庭は明るくなり広々となりました。しかしその跡地は穴が空いたようになり、その穴埋めをどうするか主人といろいろ相談している今日この頃です。主人も以前のように動けないし二人とも健康であることを念じて、どのような形になるかわかりませんが機会があれば続きをお話ししたいと思っております。

(伊藤悦子 記)